

日本貿易会ニュース

発行所：一般社団法人日本貿易会
編集発行人：企画グループ長 谷垣匡彦

今月号の内容

- ◆ 今月号の重要トピック
 - ・ 会長交代記者会見
- ◆ 提言・要望
- ◆ 委員会活動
- ◆ 講演会
- ◆ 広報・出版活動
- ◆ HP 新着情報
- ◆ 今後の講演会、委員会予定



～今月号の重要トピック～

会長交代記者会見 (5.31)[広G]

当会会議室にて対面形式で開催しました。冒頭、小林名誉会長から退任の挨拶、國分会長から就任の挨拶がありました。続いて、会長在任中最も印象に残っていること、新会長としての抱負、ロシア産エネルギー脱却の動きや食料安全保障に対する見解などについて質疑応答があり、最後に記者の求めに応じて写真撮影が和やかに行われました。複数の報道機関の TV ニュース、新聞、ウェブニュース等にて報道されました。

～提言・要望～

中国輸出管理法に基づく「両用品目輸出管理条例案」に対する共同意見書 (5.19)[政 2G]

中国輸出管理法に基づく「両用品目輸出管理条例案」が中国政府より 4 月 22 日付で公表され、これに対する共同意見書を CISTEC、経団連、日商など 10 団体で提出しました。共同意見書では、「品目リスト」の明確化、「再輸出規制」と「みなし輸出規制」の問題点・懸念点等について改善および明確化を要請しています。中国輸出管理法に関しては、2017 年 12 月、2018 年 2 月、2020 年 1 月、2020 年 8 月に共同意見書を提出した経緯があります。詳細は以下よりご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/proposals/index.html>

第 24 回経営者懇親ゴルフ会 (5.7)[企 G]

久能カントリー倶楽部にて第 24 回経営者懇親ゴルフ会を開催しました。小林会長はじめ 12 名にご参加頂き、和やかな盛会となりました。



第 384 回運営委員会 (5.11)[企 G]【ハイブリッド開催】

下記の事項について事務局より報告を行いました。

- ① 日・モロッコ投資協定/租税条約の発効及び当会の対応
- ② 日・スウェーデン社会保障協定発効及び当会の対応
- ③ グローバル人材育成コミュニティ協議会 第 11 回運営幹事会への対応
- ④ 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各社対応状況
- ⑤ 商社シンポジウム 2022 アンケート結果
- ⑥ 第 172 回理事会(5/18)へ向けた対応状況
- ⑦ 第 98 回定時総会(5/31)へ向けた対応状況
- ⑧ 第 24 回経営者懇親ゴルフ会の開催(5/7)
- ⑨ 特別研究事業「デジタル新時代と商社」成果物発刊に向けた対応

その後、事務局よりこの 1 年間の運営委員会での討議の内容および事務局のアクションについて説明した後、座長会社のファシリテートで討議を実施しました。

2022 年 5 月度会計コミッティ (5.12)[政 1G]【ウェブ開催】

2021 年度第 4 四半期決算発表における主な質問事項について情報交換を行いました。続いて、パブリックコメントへの対応に関し、ASBJ「資金決済法上の暗号資産又は金融商品取引法上の電子記録移転権利に該

当する ICO トークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」への意見提出について審議・了承し、経理委員会に上程されることとなり、ASBJ の実務対応報告公開草案第 63 号「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い(案)」および企業会計基準公開草案第 71 号(企業会計基準第 27 号の改正案)「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準(案)」、また IFRIC 暫定アジェンダ決定「年金契約のグループ (IFRS 第 17 号) に基づく保険カバーの移転」「貸貨人のリース料減免 (IFRS 第 9 号及び IFRS 第 16 号)」「特別目的買収会社 (SPAC): 公開株式の金融負債または資本の分類 (IAS 第 32 号)」「特別目的買収会社 (SPAC): 買収時ワラントの会計処理」への意見提出について対応見送りとする説明がありました。また、貿易記者会質問事項に関する今後の取り組みについて意見交換を行いました。

2022 年度 5 月度税務コミッティ (5.12)[政 1G]【ウェブ開催】

OECD 国際課税ルールのパブリックコンサルテーションへの意見書提出、また税務コミッティ幹事による OECD 公聴会参加の報告がありました。また、令和 5 年度税制改正要望項目案のうち、本邦 CFC 税制の見直しに関する要望について論点を整理しました。

第 172 回理事会 (5.18)[企 G]【ハイブリッド開催】

河津専務理事および宮本常務理事から、2021 年度事業報告および財務諸表等・財産目録(案)、2022 年度事業計画および収支予算(案)、常勤役員の報酬等の額、会員推薦による個人会員の入会(案)、審議員の委嘱(案)、役員の選任(案)、常任理事の選任(案)、名誉会長の選任および名誉顧問の推薦(案)、顧問および参与の推薦(案)、業務執行理事の選定(案)、役員賠償保険(D&O 保険)を全役員対象に付保する件(案)、特定

非営利活動法人国際社会貢献センターとの契約更新(案)について説明し、審議・了承しました。続いて、前回理事会(2022.3.23)から4月末までの職務執行状況および6月1日時点の事務局組織に状況について報告し、最後に、第98回定時総会をもって退任となる会長、常任理事、理事よりご挨拶いただきました。

第62回常任理事・理事・監事会社連絡会 (5.18)[企 G]【ハイブリッド開催】

事務局から、第172回理事会議案、会長定例記者会見、日・モロッコ投資協定/租税条約の発効および当会の対応、日・スウェーデン社会保障協定発効および当会の対応、グローバル人材育成コミュニティ協議会第11回運営幹事会への対応、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各社対応状況、商社シンポジウム2022アンケート結果、第98回定時総会、第24回経営者懇親ゴルフ会、特別研究事業「デジタル新時代と商社」、今後の主要会合および三水会日程について説明しました。また、当会新規会員獲得に向けたアプローチ方法等について事務局より説明した後、委員同士での意見交換を実施しました。

第227回経理委員会 (5.18)[政 1G]【ウェブ開催】

会計コミッティおよび税務コミッティの活動について、2022年5月度会計コミッティおよび2022年5月度税務コミッティ議事録等に基づき、両コミッティ幹事から報告があり、会計コミッティ関係では、ASBJ「資金決済法上の暗号資産又は金融商品取引法上の電子記録移転権利に該当するICOトークンの発行及び保有に係る会計処理に関する論点の整理」への意見提出について審議・了承しました。また、事務局から貿易記者会質問事項の経緯等について説明し今後の取り組み方について確認しました。

第117回物流委員会ワーキンググループ (5.18)[政 2G]【ハイブリッド開催】

2022年度各省庁に対する規制制度改革要望に関する検討、第85回物流委員会の講演テーマ・講師の検討を行った後、事務局より各種会合の報告等を行いました。

第110回総務専門委員会幹事会 (5.19)[総 G]【ウェブ開催】

現在の寄付拠出分担比率を再計算した案について意見交換し、原案にて承認した後、野口英世アフリカ賞募金について意見交換を実施しました。

第285回安全保障貿易管理検討ワーキンググループ (5.19)[政 2G]【ハイブリッド開催】

2022年度安全保障貿易管理に関する要望アンケート集計結果の報告、第196回安全保障貿易管理委員会のテーマに関する協議を行いました。

日本貿易会 ISAC 第25回技術部会 (5.20)[政 2G]【ウェブ開催】

日本電気(株) サイバーセキュリティ戦略統括部 セキュリティ技術センター長 青木聡氏より「脆弱性対応について」と題してご講演をいただいた後、グループディスカッション形式にて情報交換を行いました。

第130回貿易動向調査委員会 (5.23)[調 G]【ハイブリッド開催】

(一社)電子情報技術産業協会 経営企画本部 政策渉外部 調査統計担当部長 高瀬智子氏より「電子情報産業の現状と展望」について説明を受け質疑応答を行った後、「2022年度わが国貿易収支、経常収支の見通し」に関して商品別に第1回目の結果レビューを行いました。

第96回貿易保険委員会 (5.25)[政 1G]【ハイブリッド開催】

(株)野村総合研究所 アーバンイノベーションコンサルティング部プリンシパル 岩田朗氏から、ロシア・ウクラ

イナ情勢を踏まえ、今後想定される影響、リスク等について説明を受けた後、意見交換・質疑応答を行った後、今後の当委員会活動について意見交換を行いました。

第186回総務専門委員会 (5.26)[総 G]【ウェブ開催】

野口英世アフリカ賞寄付金について、内閣府野口英世アフリカ賞担当室室長 胡摩窪淳志氏より説明をうけました。また、寄付拠出分担比率の改定案を審議・了承し、2022年株主総会の準備状況について情報交換を行いました。

第4回国際税務ワーキンググループ (5.26)[政 1G]【ウェブ開催】

令和5年度税制改正要望の取りまとめに向けて、電子経済課税や本邦CFC税制の見直し等について意見交換を行いました。また、インド・インドネシアを中心とした国際課税問題に関する情報交換を行いました。

第8回海外安全対策ワーキンググループ (5.26)[政 3G]【実開催】

2022年度海外安全対策ワーキンググループ体制、活動内容について確認した後、海外駐在員の安全確保、中国のゼロコロナ政策による影響など安全対策に関する情報交換を行いました。

第98回定時総会 (5.31)[企 G]【ハイブリッド開催】

河津専務理事および宮本常務理事から、2021年度事業報告(案)および財務諸表等・財産目録(案)、2022年度事業計画(案)および収支予算(案)、常勤役員の報酬等の額(案)、役員の選任(案)、名誉会長の選任および名誉顧問の推薦(案)、顧問および参与の推薦(案)の6件について説明し、審議・了承しました。続いて、会員の入会について報告した後、本定時総会をもって退任となる会長、常任理事、理事および新会長よりご挨拶いただきました。

～講演会～

第428回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 5月12日(木)13:00-14:30

演 題: 「サステナビリティとESGマナーの潮流」

講 師: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)調査・開発本部 ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部

プリンシパル・サステナビリティ・ストラテジスト
吉高 まり氏

動 画: 6月12日まで会員限定公開

第429回日本貿易会ゼミナール [調G]

日 時: 5月24日(火)16:00-17:30

演 題: 「2022年度の為替相場展望

～構造的円安の背景とその行方」

講 師: シティグループ証券(株) 外国為替本部

チーフFXストラテジスト 高島 修氏

動 画: 6月17日まで会員限定公開

講演会動画は当会ウェブサイト「日本貿易会 講演会動画アーカイブ」でご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/profile/seminar/movie/>

講演のポイントは日本貿易会月報6月号、7-8月号に掲載予定です。

～広報・出版活動～

『日本貿易会月報』2022 年 5 月
号発刊 (5.16) [広 G]

【主なコンテンツ】

[提言・要望]

ディスカッションペーパー「自由
で開かれたインド太平洋(FOIP)
の実現に向けた商社のダイナミズム」

[委員会活動紹介]

総務委員会の寄付を通じた社会貢献活動について



会長定例記者会見(5.18) [広G]

当会会議室からWEBで開催しました。冒頭、小林会長から、ウクライナ情勢と日本のエネルギー政策、中国のゼロコロナ政策と世界経済への影響、経済安全保障推進法について発言がありました。続いて、2022年1-3月期のGDPの受け止めと先行きの見通し、ロシア経済制裁が長引くことによる商社業界への影響、石油やLNGの代替調達、政府が検討しているクリーンエネルギー戦略に対する要望について質疑応答があり、複数の報道機関のウェブニュース等にて報道されました。詳細は当会ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/chairman/regular/20220518.html>

会長交代記者会見(5.31) [広G]

当会会議室にて対面形式で開催しました。冒頭、小林名誉会長から退任の挨拶、國分会長から就任の挨拶がありました。続いて、会長在任中最も印象に残っていること、新会長としての抱負、ロシア産エネルギー脱却の動きや食料安全保障に対する見解などについて質疑応答があり、最後に記者の求めに応じて写真撮影が和やかに行われました。複数の報道機関のTVニュース、新聞、ウェブニュース等にて報道されました。

会長コメント発出 [広G]

・日米首脳会談についての小林会長コメント(5.25)

当会ウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.jftc.or.jp/chairman/index2.html>

～HP 新着情報～

5月11日 : 「商社シンポジウム 2022」の開催レポート
(東洋経済オンライン記事広告)を掲載しました

<https://www.jftc.or.jp/library/#synposium>

5月18日 : 広報委員会 17社のニュースリリース情報

<http://www.jftc.jp/release/>

～今後の講演会～

～今後の講演会・委員会予定～

商社環境月間・環境セミナー [広 G]

日 時: 6月22日(水)14:00-15:20

演 題: ウクライナ情勢等が産業界の気候変動対策に
及ぼす影響(仮題)

講 師: 国際環境経済研究所主席研究員

JFE スチール専門主監 手塚 宏之 氏

昨今のウクライナ情勢等から考えるエネルギー事情等
を踏まえた気候変動対策についてご講演いただきます。

地球環境委員会、サステナビリティ推進委員会、経済
協力委員会、財務委員会、法人正会員環境窓口担当
者の皆様にご案内していますが、会員の方はどなたで
もご参加いただけますので、広報・CSRグループ宛て
お問合せください([TEL: 070-3155-7500](tel:070-3155-7500))。

第 430 回日本貿易会ゼミナール 【近日ご案内】 [調 G]

日 時: 6 月 23 日(木)15:00-16:30

演 題: 燃料アンモニアの現状と展望(仮題)

講 師: 一般社団法人クリーン燃料アンモニア協会

岡島 裕一郎 氏

燃料アンモニアの現状と今後の展開(ポテンシャル)に
ついて解説いただきます。

第 431 回日本貿易会ゼミナール 【近日ご案内】 [調 G]

日 時: 6 月 28 日(火)16:00-17:30

演 題: 商社業界の現状と展望(仮題)

講 師: SMBC 日興証券(株) 株式調査部

シニアアナリスト 森本 晃 氏

商社業界の現状と展望について、2022 年日経ヴェリタ
ス・アナリストランキングの商社部門で第 1 位に選ばれ
た森本氏にご講演いただきます。

～6 月の委員会等～

投資関連協定に関する説明・意見交換会(6.2)[政3G]

・講演①:「アジアの EPA 動向について」(仮題)

(講師)経済産業省 通商政策局 経済連携課

課長補佐 柴多佳彦氏

・講演②:「投資協定の活用について」(仮題)

(講師)経済産業省 通商政策局 経済連携課

経済連携交渉官 長田稔秋氏

・意見交換

第385回運営委員会 (6.8)[企G]

・直近の当会の活動につき報告

・貿易会の仕組みに関する意見交換

第95回情報システム委員会 (6.9)[政2G]

・講演 1:「メタバース全体の動向」(仮題)

(講師)凸版印刷(株)マーケティング事業部エクスペリエ
ンスデザイン本部プロデュース部課長 小林正則氏

・講演 2:「凸版印刷のメタバースの取り組み(ミラバース
など」(仮題)

(講師)凸版印刷(株)未来イノベーションセンター先端表
現技術開発本部ミラバース事業開発部部長 張平氏

第114回経済協力委員会 (6.13)[政1G]

・説明:経済安全保障推進法のポイント
(講師) 内閣官房 国家安全保障局(経済班)
参事官 西山英将氏、参事官 山路栄作氏

第105回地球環境委員会 (6.24)[広G]

・説明:
(1)カーボンニュートラル行動計画フォローアップ調査
(GVC 調査含む)依頼について
(2)循環型社会形成自主行動計画フォローアップ調査
依頼について
(3)「容器包装リサイクル法について(仮)」
(説明者) 公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
代表理事専務 西山 純生 氏

2022年度第1回月報・ホームページ分科会 (6.29)[広G]

・月報に関する意見交換、2022年度活動内容の検討・
意見交換等

第66回サステナビリティ推進委員会 (6.30)[広G]

・講演・説明:未定

[総G]	人事総務グループ	Tel.03-5860-9360
[企G]	企画グループ	Tel.03-5860-9362
[政1G]	政策業務第一グループ	Tel.03-5860-9380
[政2G]	政策業務第二グループ	Tel.03-5860-9368
[政3G]	政策業務第三グループ	Tel.03-5860-9372
[広G]	広報・CSRグループ	Tel.03-5860-9354
[調G]	調査グループ	Tel.03-5860-9376